



工藤 隊員

地域おこし協力隊日記 #25



三好 隊員

こんにちは、協力隊の三好です。空気が澄みわたるような秋の匂いになっていくのを感じる今日この頃です。今年の十五夜(中秋の名月)は9月28日!満月と夜風にそよぐススキを眺めながらお団子を食べるのが楽しみです。10月が近いので、もしかしたら山からシカの求愛する声が聞こえてくるかもしれません。

モニターツアーを行いました 文:三好隊員

7月16日~17日、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディング『北海道・天売島の海鳥と自然環境を守りたい!』へご寄附いただいた方々を対象に、モニターツアーを行いました。

天売島では、海鳥観察や海鳥を守る取り組みを学ぶ勉強会を行い、市街地区では環境にも人にもやさしいお米づくりに取り組む上築有機米生産組合の生き物豊かな水田を見学しました。また、持続可能な漁業に取り組む漁師さんや省エネ構造のハウスで野菜を育てる農家さんの取り組みや商品も紹介しました。

環境保全の取り組みは、少しの積み重ねを長期継続していくことが必要です。今後もプロジェクトを応援していただける方のつながりを大切にしていきたいです。



水田見学の様子(羽化したばかりのトンボを見つけました)

ワークショップの開催 文:工藤隊員



ワークショップのサポートに入ってくれた、高校生の作品
シーグラスで作った笑顔が素敵です

(*)
8月4日、「天売島のシーグラスでつくろう!」と題して、子ども向けのワークショップを開催しました。参加者は小学生4名とサポート役の高校生1名。途中、保護者の方も参加してくださいました。ワークショップでは、細かなビーズを使った万華鏡や、シーグラスを使ったシーグラスアートを作りました。子どもたちが作業で困っている時には高校生が作り方を教えるなど気遣いをし、素敵な作品ができました。ワークショップは1時間半程でしたが、あっという間に楽しい時間が過ぎて行きました。参加してくださいました皆さん、シーグラスの提供とサポートいただいた高校生たち、お手伝いいただいたHAPRUのアクセサリ作家さん(天売島在住)、ありがとうございました!

(*) 波に揉まれて角が取れ、曇りガラスの様な状態になったガラス片。
海岸等で見つかる事が多い。

羽幌の自然すなっぷ

「ノコギリソウ」

天売島の海鳥観察舎のそばで



羽幌町地域おこしFacebookも ぜひご覧ください!

協力隊の活動や日々の出来事を発信していきます。

登録はこちらから ⇒

